

かなわのわ



発行：大分大学工学部
建築・都市計画研究室
平成18年10月17日実施分

第2回鉄輪温泉地区湯けむりまちづくり計画 座談会

平成18年10月17日（火）に、別府市役所朝日出張所にて、鉄輪温泉地区の「第2回湯けむり座談会」が行われました。約35名の住民の方々や学生に参加していただき、鉄輪温泉地区についての多くの貴重なご意見をお聞きすることができました。

今回の「第2回湯けむり座談会」は、前回行われた「街歩き」をふまえ、鉄輪温泉地区の「良いところ」「気になるところ」を「**今後どうしていけばよいか**」を重点的に、写真や地図を見ながら考えました。



今回参加できなかった方も、あと2回の座談会を計画していますので、是非ご参加下さい！

- | | | | |
|---------------------------|----------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| ① まち歩き
町並みチェック
=終了= | ② 座談会
良い悪い点の再確認
=終了= | ③ 座談会
将来像を画像で検討
1月18日 | ④ 座談会
今年度のまとめ
2月中旬 |
|---------------------------|----------------------------|------------------------------------|---------------------------------|



10/17当日は、住民の方々に13:30に朝日出張所に集まって頂き、座談会の趣旨や今後のスケジュールをご説明した後、先日行ったアンケート調査の結果報告と「**こんな鉄輪はいかがですか？**」というテーマで、2枚の写真を見比べて点数を付けるゲームを行いました。出された意見としては、看板がある写真と看板を削除した写真を見て「看板が全てなくなってしまうのは寂しい。」というようなものが挙げられました。

その後、3チームに分かれて鉄輪温泉地区についての「座談会」を行いました。前回の「街歩き」で撮影した写真と大きな地図を広げ、写真と地図を見比べながら様々な意見が出されていきました。また「昔は川でうなぎが採れた！」など、昔の鉄輪温泉地区の様子も聞くことができ、有意義な時間となりました。

☆ありがとうございました☆

3チームに分かれた「座談会」

いでゆ坂沿いの建設中の建物



気になる点：いでゆ坂の整備をしているにもかかわらず、4階建ての建物が建とうとしている。

→主な通り沿いは高さの検討が必要である。

学生の意見
鉄輪には空き地がたくさんあるので、空き地に何が建つか分からないのはとても不安だと思います。早急な高さ制限が必要ではないでしょうか？

Cチーム



学生の意見
鉄輪の裏通りは歩いていても楽しいです。このような通りが、住民の方々にとっても、面白い空間になると良いと思います。

Bチーム



平田川周辺

金龍地獄そばの裏通り



良い点：道の雰囲気は良く脇道に入っていく面白さがある。
路地裏は通り抜けが少なく行き止まりが多いなど特徴的。
気になる点：街灯がなく暗くて危ない。

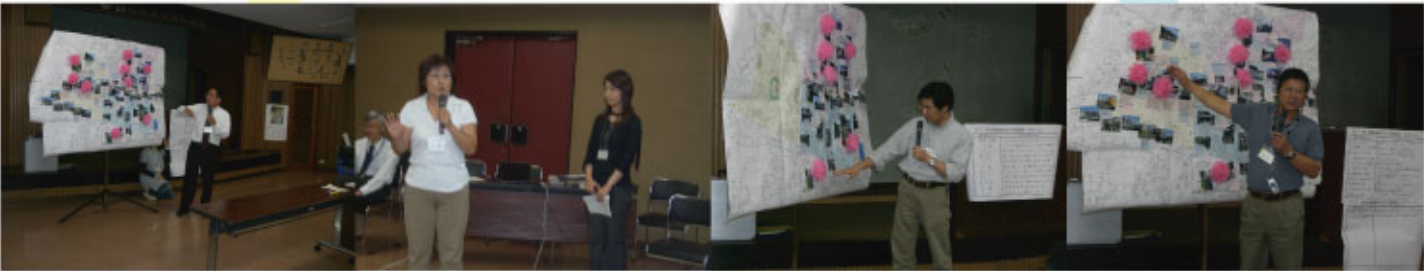


良い点：水路の存在そのものが良い。
気になる点：放置されている。無責任な感じがする。面する家々が清掃したり、修繕したりするなど、配慮しているイメージがあれば良い。

→気づかれていない、つながっていない路地（通り抜け空間）を活用するべき。

→建物のガイドラインを示し、統一感のある街並みにする。コンクリートで覆われたところを石垣などで整備する。

※コメントは頂いた意見のごく一部です。他にも沢山のお話を聞かせて頂きました。



次回の座談会は**1月18日（木）13:30～**
大分みらい信用金庫鉄輪支店2階会議室で開催します！！
今まで頂いたご意見から**建物高さや広告物等の規制**を検討するために**鉄輪温泉地区の将来のイメージ**を**写真や映像**でお見せします。
みなさんのご意見を聞かせて下さい！！
☆！多くの方々のご参加をお待ちしています！☆